



二輪草だより

2021年9月号
発行:二輪草センター

第7回「二輪草ベストサポーター賞」のお知らせ

二輪草センターでは子育てや介護をしながら仕事をしている職員の皆様に支援出来るよう、復職・子育て・介護支援等を行っています

これは、現場で日々サポートして下さる上司・同僚・後輩をはじめとした多くの皆様のご理解とご協力があることで、成り立っています

昨年度に引き続き、子育てや介護を支えてくださる現場の皆様を対象とした第6回『二輪草ベストサポーター賞』の募集を行います

現在サポートを受けている方、過去にサポートを受けた方、今サポートする側の方も日頃の感謝を込めて、あなたの周りの『ベストサポーター』をご推薦下さい

募集要項

対象：旭川医科大学で働く職員の上司・同僚・後輩など、現場において子育てや介護をサポートしている方（個人）

推薦方法：推薦用紙に必要事項、サポート状況をご記入頂き、メールまたは二輪草センターまでご持参下さい

※推薦用紙はHPよりダウンロード可能

選出方法：ご推薦頂いた方の中から、二輪草プラン推進委員会において選出致します（選出された場合、当センターのHP等に掲載されますことをご了承下さい）

受賞内容：賞状ならびに記念品の贈呈

受付期間：2021年9月27日（月）～ 10月25日（月）

応募用紙はHPよりダウンロードできます

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>



第6回
二輪草ベストサポーター賞
授賞式の様子



【お問い合わせ先】旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249

開設時間8時30分～17時15分 E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp

ホームページ <http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/>



「地域を紡ぐかんかんセミナー 第1回OPENINGセミナー」を開催しました

看護職キャリア支援 職場適応担当 平塚 志保

2021年8月5日(木)第1回「地域を紡ぐかんかんセミナー」を開催しました。本セミナーは、看護職キャリア支援センターと二輪草センターの共催事業として実施しました。コロナ禍で地域と大学病院の看護職同士がつながる機会を提供するためにオンライン開催としました。

道北、道東、空知、上川など様々な地域から訪問看護師18名、大学病院の看護師10名の計28名に参加いただきました。

セミナーの内容は以下です。

報告「訪問看護事業所の連携に関するニーズの実態」

ミニレクチャー「在宅での感染対策のポイント」

講師:旭川医科大学病院感染管理認定看護師 石上香

リレートーク「新型コロナ禍での看護を語る」

ミニレクチャーの内容を一部ご紹介します。

- ・COVID-19の基礎知識として、発症2日前から感染力がある非常に厄介なウイルスである
 - ・感染対策のポイントは①持ち込まない、②持ち出さない、③広めない の3点である
 - ・个人防护具は、着用時だけではなく外す時に自分と周りを汚染しないことがポイントである
- コロナは目・鼻・口が感染の入口となるため、飛沫防止、ソーシャルディスタンスが有効である
- リレートークでは、コロナ禍における看護の現状と課題を情報交換しました。コロナ禍では在宅での受入れ体制が整わないまま退院になる、あるいは家族が在宅療養を希望されても、訪問系の事業所やサービスがストップして受け皿がないなどの問題を抱えています。一方、ICTを活用して稚内と旭川をつなぎ、退院支援をした事例の報告等もあり、地域の看護職の皆さんの尽力も伝えていただきました。

受講者の感想として「基本的な感染対策を再認識し、認知症患者さんの感染対策や他の事業所の感染対策も参考になった」、「ICTを用いた退院前カンファレンス、患者・家族との面談等を進めていきたい」、「病院側の苦勞を知ることができ、訪問看護師からも情報提供していきたい」といった内容がありました。また、参加者の9割以上が「オンライン研修は参加しやすい」、6割以上が「移動がなく効率的」と回答していました。

全体を通して、本研修は地域・在宅および病院側のニーズを情報交換し、顔の見える関係性の利点およびICTを利用した連携方法の必要性を認識する機会になりました。



病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談 【8月20日～9月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	27回	稼働回数	27回
病児・病後児保育室	依頼回数	26回	利用回数	19回
カウンセリング相談			利用回数	1回

* 病児一時預り室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます